

第2回 現代社会における消費者取引の在り方を踏まえた消費者契約法検討会
議事次第

日時：令和8年1月26日9:00～12:00

場所：中央合同庁舎第4号館 共用第2特別会議室
併用 オンライン会議

1. 開会

2. 議事

- ・ワーキンググループでの議論状況について
- ・意見交換

3. 閉会

＜資料一覧＞

資料 検討事項に関するワーキンググループ委員からの主な意見

＜参考資料＞

参考資料1 説明資料－消費者の多様な脆弱性への対応として必要な規律及び横断的な検討事項（各規律を導入した場合の実効性を確保するための仕組み）（第1回ワーキンググループ資料）

参考資料2 説明資料－消費者契約の各過程に関する必要な規律及び横断的な検討事項（各規律を導入した場合の実効性を確保するための仕組み）－（第2回ワーキンググループ資料）

参考資料3 説明資料－「解約料」の実態を踏まえた実効的な仕組み－（第3回ワーキンググループ資料）

参考資料4 説明資料－ハードローの下でソフトローを活用することにより民間主体の専門性・現場力をいかし、予見可能性を確保しつつ柔軟な内容や適用・紛争の解決を可能とする仕組み、及び横断的な検討事項（行為規範・契約内容規範に正当化のための要素を組み合わせる仕組み、消費者団体訴訟制度（差止請求）の発展可能性）－（第3回ワーキンググループ資料）

参考資料5 説明資料－横断的な検討事項（「消費者」概念・定義規定の在り方、各規律を導入した場合の実効性を確保するための仕組み、法目的の在り方）－（第4回ワーキンググループ資料）